

Curves®

The power to amaze yourself.®

———明日の自分にきっと驚く

2022年8月期第1四半期 決算補足説明資料

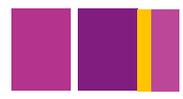
2022年1月11日

東証第一部：7085

株式会社カーブスホールディングス

目次

1. 2022年8月期1Q実績	3
2. 1Qの事業状況と取り組み	13
3. 2Q以降の見通しと戦略	24
Appendix	29



2022年8月期1Q実績

連結損益計算書

(単位：百万円)	2022年8月期（当期） 1Q（9-11月）実績	2021年8月期（前期） 1Q（9-11月）実績	前同比
売上高	6,460	5,719	113.0%
売上原価	3,631	3,211	113.1%
売上総利益	2,829	2,507	112.8%
（売上総利益率）	43.8%	43.8%	
販管費	2,336	2,518	92.8%
のれん・商標権償却費	280	268	104.3%
営業利益	493	△10	-
（営業利益率）	7.6%	-	
経常利益	536	△103	-
特別利益	-	-	-
特別損失	0	0	-
当期純利益	315	△143	-
（当期純利益率）	4.9%	-	

連結損益計算書 (地域別)

(単位：百万円)

	2022年8月期 (当期)		2021年8月期 (前期)		前同比
	1Q (9-11月) 実績	構成比	1Q (9-11月) 実績	構成比	
売上高	6,460	100.0%	5,719	100.0%	113.0%
国内	6,388	98.9%	5,679	99.3%	112.5%
海外	71	1.1%	40	0.7%	178.7%
営業利益	493		△10		-
国内	946		478		197.6%
海外	△125		△167		-
調整額	△327		△322		-

* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc. , Curves Europe B.V. ）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc.へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

* 営業利益の調整額項目について

特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

スポット：FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入

- ・FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入
- ・契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入

ベース：店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入

国内

ロイヤルティ等

FC店舗会費売上などに対するロイヤルティや
会員管理事務手数料などの収入

フランチャイズ関連

その他FC店舗から得られる収入

会員向け物販

会員向けの商品販売による収入、当社グループが会員へ
直販し販売手数料をFC店に支払

直営事業

直営店経営による収入

その他

その他

海外

売上高内訳

(単位：百万円)

	2022年8月期（当期）		2021年8月期（前期）		前年比
	1Q（9-11月）実績	構成比	1Q（9-11月）実績	構成比	
売上高	6,460	100.0%	5,719	100.0%	113.0%
国内	6,388	98.9%	5,679	99.3%	112.5%
スポット	132	2.1%	141	2.5%	93.7%
ベース	6,256	96.8%	5,537	96.8%	113.0%
ロイヤルティ等	1,524	23.6%	1,346	23.5%	113.2%
FC関連	444	6.9%	485	8.5%	91.5%
会員向け物販 ^{*1}	3,683	57.0%	3,193	55.8%	115.4%
直営事業	580	9.0%	488	8.5%	118.8%
その他	23	0.4%	23	0.4%	99.9%
海外	71	1.1%	40	0.7%	178.7%

*1 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

連結損益計算書四半期推移

(単位：百万円)

	20/08	21/08				22/08	
	2Q(12-2月) (コロナ前)	1Q(9-11月)	2Q(12-2月)	3Q(3-5月)	4Q(6-8月)	1Q(9-11月)	20/2Q対比
売上高	7,096	5,719	6,172	6,278	6,510	6,460	91.0%
国内	6,979	5,679	6,096	6,214	6,426	6,388	91.5%
スポット	186	141	128	112	146	132	71.4%
ベース	6,793	5,537	5,968	6,102	6,279	6,256	92.1%
ロイヤルティ等	1,611	1,346	1,359	1,420	1,440	1,524	94.6%
FC関連	453	485	358	406	350	444	98.0%
会員向け物販*1	3,892	3,193	3,716	3,728	3,905	3,683	94.6%
直営事業	567	488	511	522	558	580	102.4%
その他	28	23	23	24	23	23	82.5%
広告分担金*2	239	-	-	-	-	-	0.0%
海外	117	40	75	64	84	71	61.5%
売上総利益	3,071	2,507	2,455	2,703	2,736	2,829	92.1%
営業利益	1,384	△10	882	443	307	493	35.6%
国内	1,868	478	1,281	920	772	946	50.6%
海外	△142	△167	△86	△136	△139	△125	-
調整額*3	△341	△322	△312	△341	△325	△327	-
経常利益	1,453	△103	772	751	295	536	36.9%
当期純利益	956	△143	490	477	304	315	33.0%
期末実質会員数(万人)	83.2	68.9	64.1	68.1	69.3	74.8	△8.4
店舗数(店)	2,014	2,000	1,988	1,974	1,958	1,953	△61
チェーン売上高(百万円)	18,037	13,938	14,555	14,746	15,359	15,417	85.5%

*1 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

*2 広告分担金収入は2021年8月期より売上に計上しておりません。

使用したマーケティングコストのうち、FC加盟企業から拠出される広告分担金を超過した金額を販管費に計上しております。

*3 営業利益の調整額項目は、特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

連結損益計算書トピック

前期4Q比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
1Q	64.6 億円	4.9 億円	5.3 億円	3.1 億円
(9-11月)	(前期4Q比△0.4億円)	(前期4Q比+1.8億円)	(前期4Q比+2.4億円)	(前期4Q比+0.1億円)
前期4Q (6-8月)	65.1 億円	3.0 億円	2.9 億円	3.0 億円

売上

①ロイヤルティ等売上・直営事業売上は会員数・入会数増加により増収

- ・9-10月テレビCMとWeb広告などのメディアミックスマーケティングを実施
新規入会数は1Q（9-11月）四半期では過去最高
- ・退会率は引き続き、低水準に抑えられ2.1%（9-11月）
- ・これらにより会員数は前期末から5.4万会員純増し、74.8万会員

②会員向け物販売上は前期4Qから微減

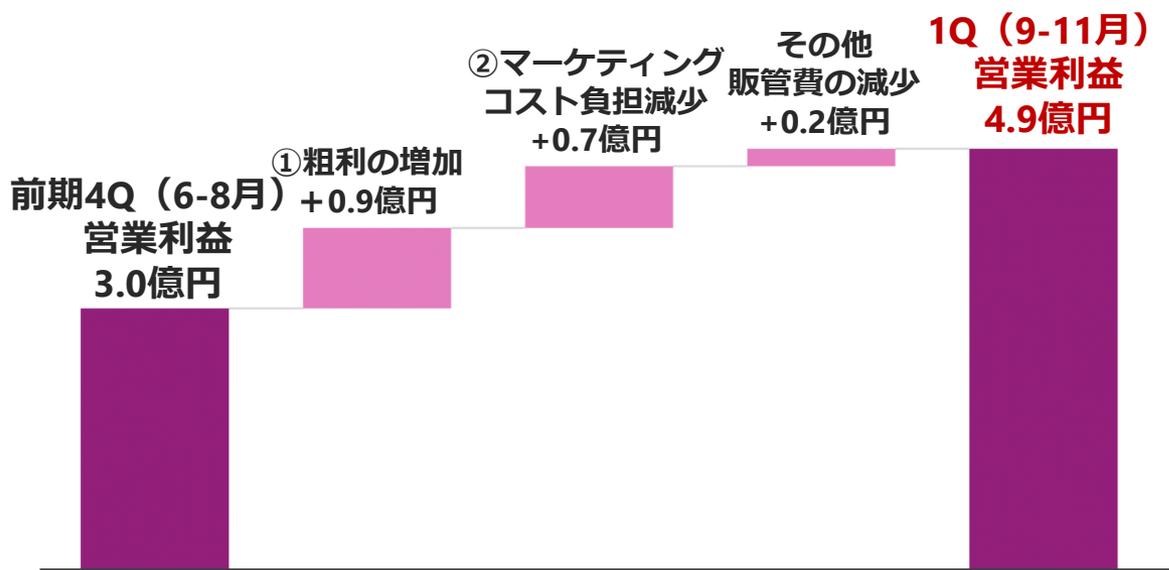
- ・前期4Qは7月に会員様の「食生活の相談」強化月間を展開、プロテインの
新規販売増加
- ・1Qは自然減によりプロテインの販売は微減。2Qの12月に「食生活の相談」強化
月間を展開

連結損益計算書トピック

利益

[営業利益]

1Q (9-11月)の前期4Q (6-8月) からの増減



- ① 会員数および入会者数の増加による粗利の増加
- ② 秋キャンペーンを展開 TVCM等による積極的なマーケティング実施
一方で、マーケティングコスト負担は前期4Qからは減少

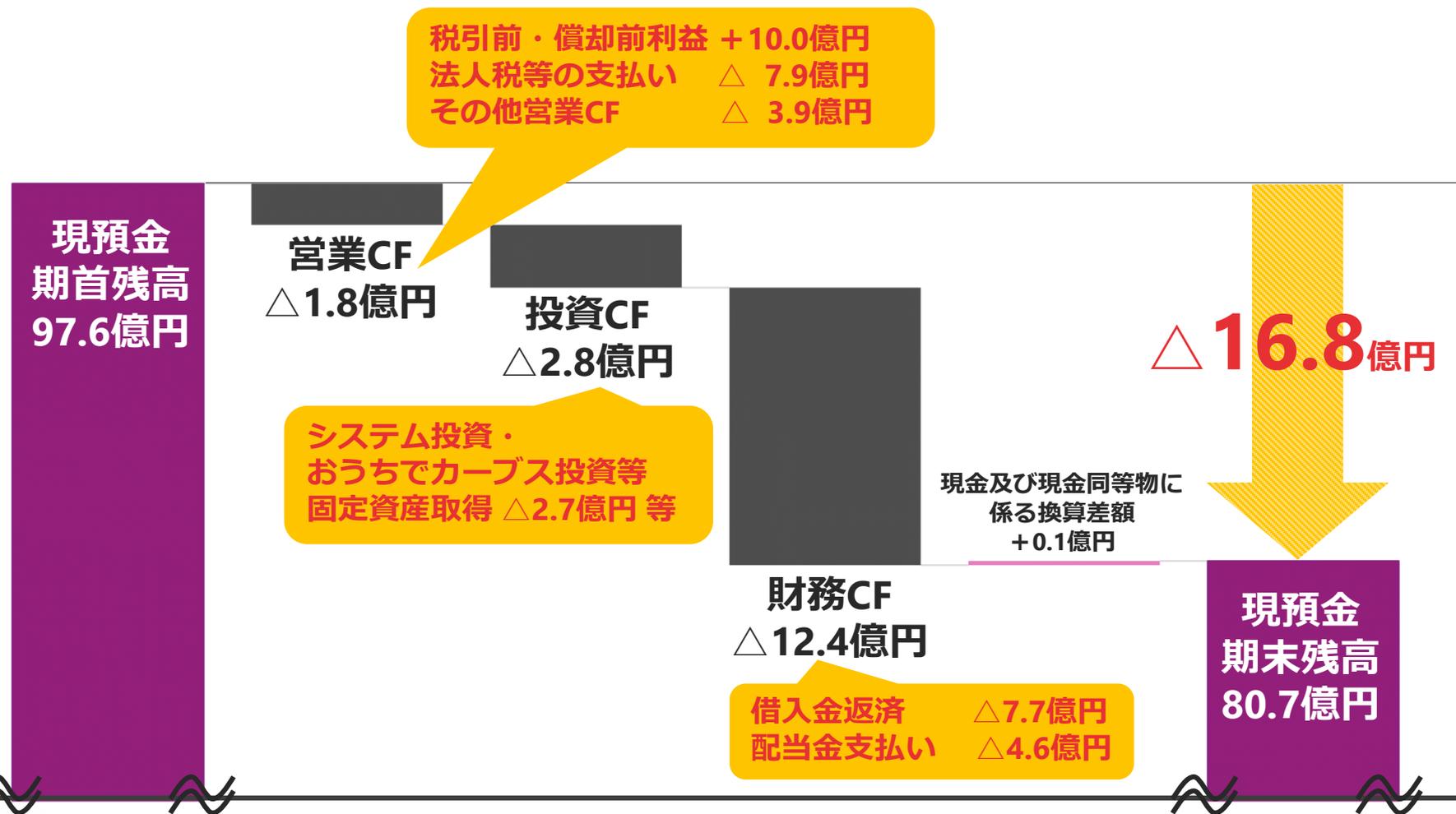
連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年 8月期1Q末	2021年 8月期末	前期末差
流動資産	13,766	14,961	△1,194
現預金	8,071	9,760	△1,688
受取手形・売掛金	3,737	3,857	△119
商品	1,439	1,092	346
固定資産	21,110	21,323	△213
有形固定資産	529	505	23
無形固定資産	20,013	20,128	△114
のれん	1,341	1,346	△4
商標権	17,378	17,431	△52
ソフトウェア	801	815	△13
投資その他の資産	567	689	△122
資産合計	34,877	36,284	△1,407
流動負債	8,312	8,929	△617
短期借入金（1年内長期借入金含む）	3,090	3,090	0
固定負債	17,408	18,191	△782
長期借入金	13,557	14,330	△772
負債合計	25,720	27,121	△1,400
有利子負債	16,647	17,420	△772
純資産合計	9,156	9,163	△6
株主資本	8,512	8,665	△153
負債・純資産合計	34,877	36,284	△1,407

キャッシュの増減について

1Q(9-11月)現預金減少額 **16.8億円** 期末残高**80.7億円**



■ ■ ■ 1Qの事業状況と取り組み

2022年末

『事業回復』と

『新しい経営環境下でのビジネスモデル確立』

2022年8月期 重点戦略

①事業基盤を守り、
育てる

- ・顧客満足度の一層の向上
- ・FC加盟企業の収益力回復

②会員数の回復

- ・マーケティングの強化など

③新たなビジネス
モデル確立

- ・リアルとオンラインを
融合したビジネスモデル

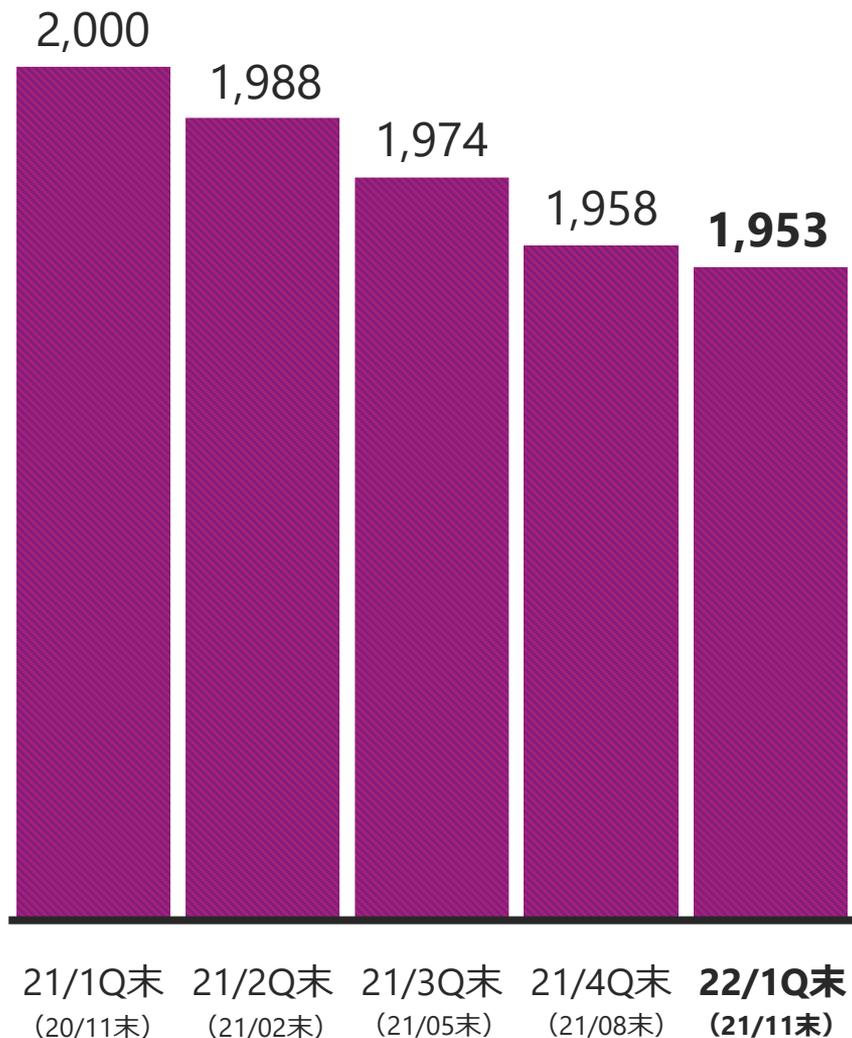


新業態のビジネスモデル構築

- ・メンズ・カーブスなど新業態の多店舗化に向けたビジネスモデル構築

店舗数

(単位：店舗)



国内 **1,953** 店舗

1Q(9-11月)

出店数 6店舗

閉店数 11店舗

純増数 △5店舗

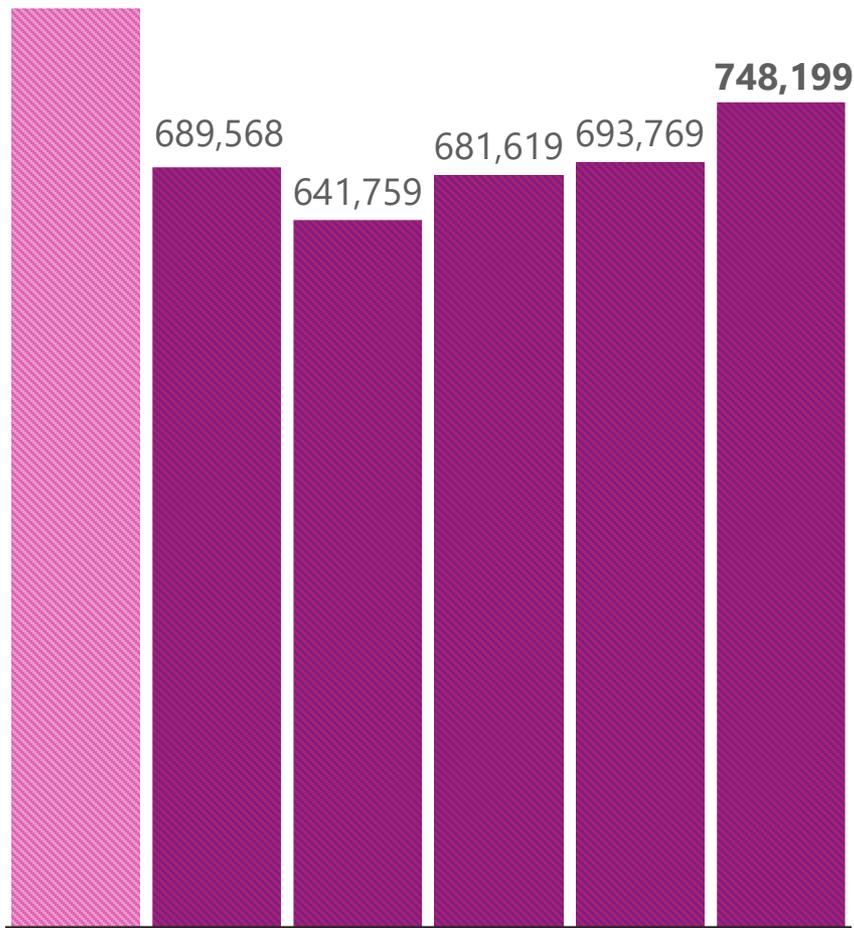
- ・引き続き不採算店舗の閉店統合を実施
- ・1Q閉店店舗の会員約7割は近隣店舗へ移籍

会員数

(単位：人)

832,383

■ 休会を除く実質会員数



20/2Q末 (20/02末) (コロナ前)
21/1Q末 (20/11末)
21/2Q末 (21/02末)
21/3Q末 (21/05末)
21/4Q末 (21/08末)
22/1Q末 (21/11末)

休会を除く
会員数 74.8万人

21/08期末対比 + **5.4** 万人

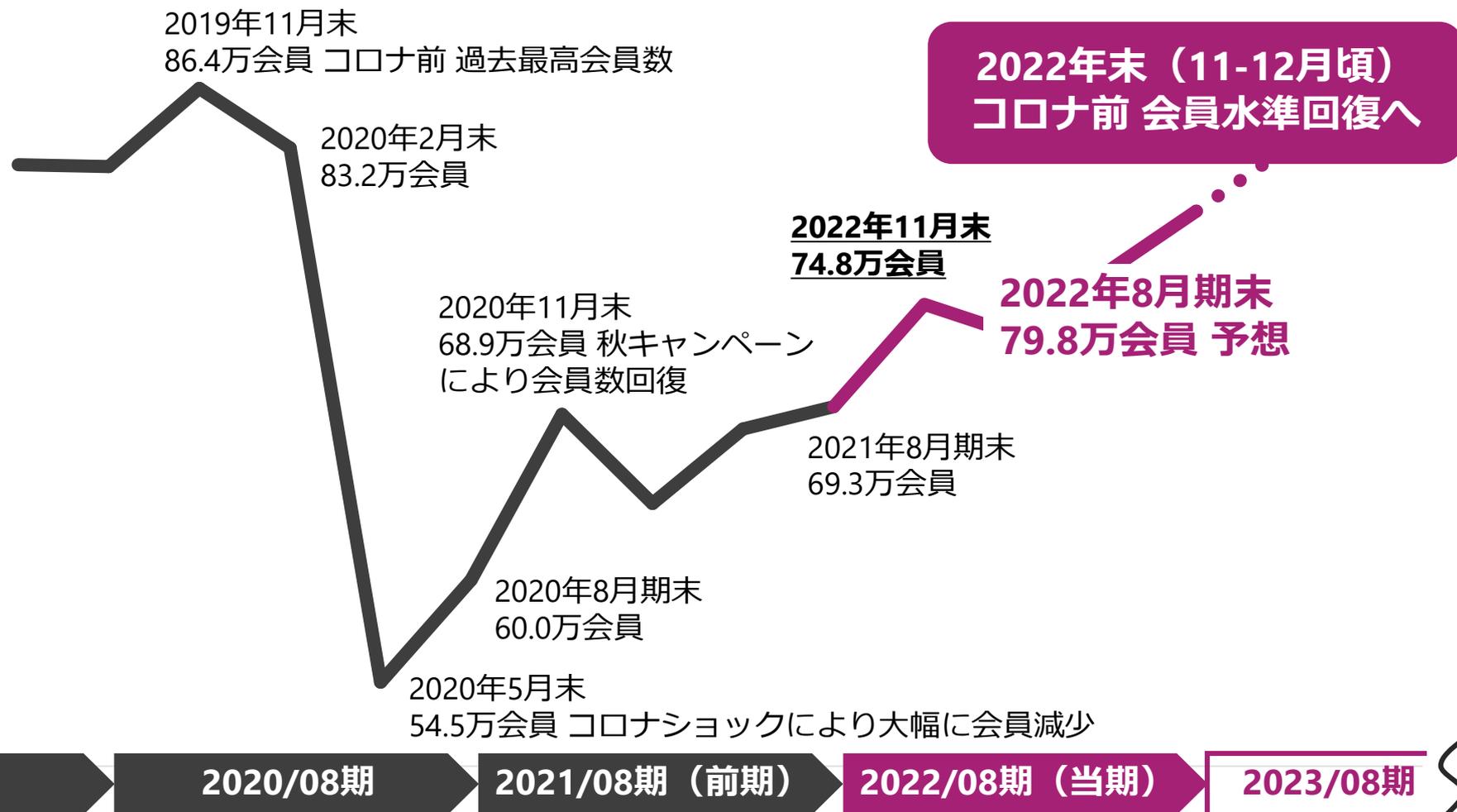
コロナ前
20/2Q期末対比 △ **8.4** 万人

- ・9-11月新規入会キャンペーンにより
新規入会增加 四半期での入会数は過去最高
- ・退会率は低水準を維持 (9-11月退会率 2.1%)

1Q (9-11月) は5.4万会員純増
2022年末までにコロナ前の会員数
水準回復に向けて取り組みを継続

会員数回復のロードマップ

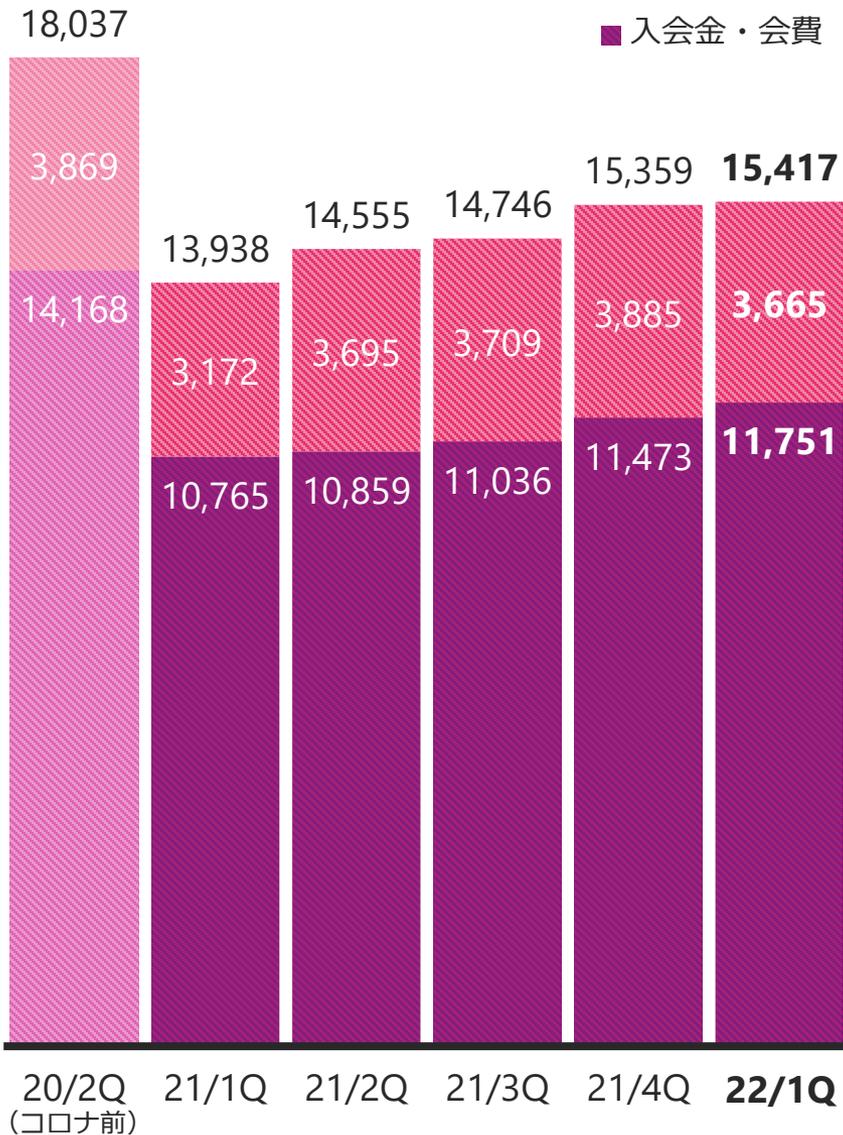
22年末までに事業回復と新しいビジネスモデルづくり



チェーン売上高

(単位：百万円)

■ 会員向け物販
■ 入会金・会費



22/08 1Q
実績 **154.1** 億円

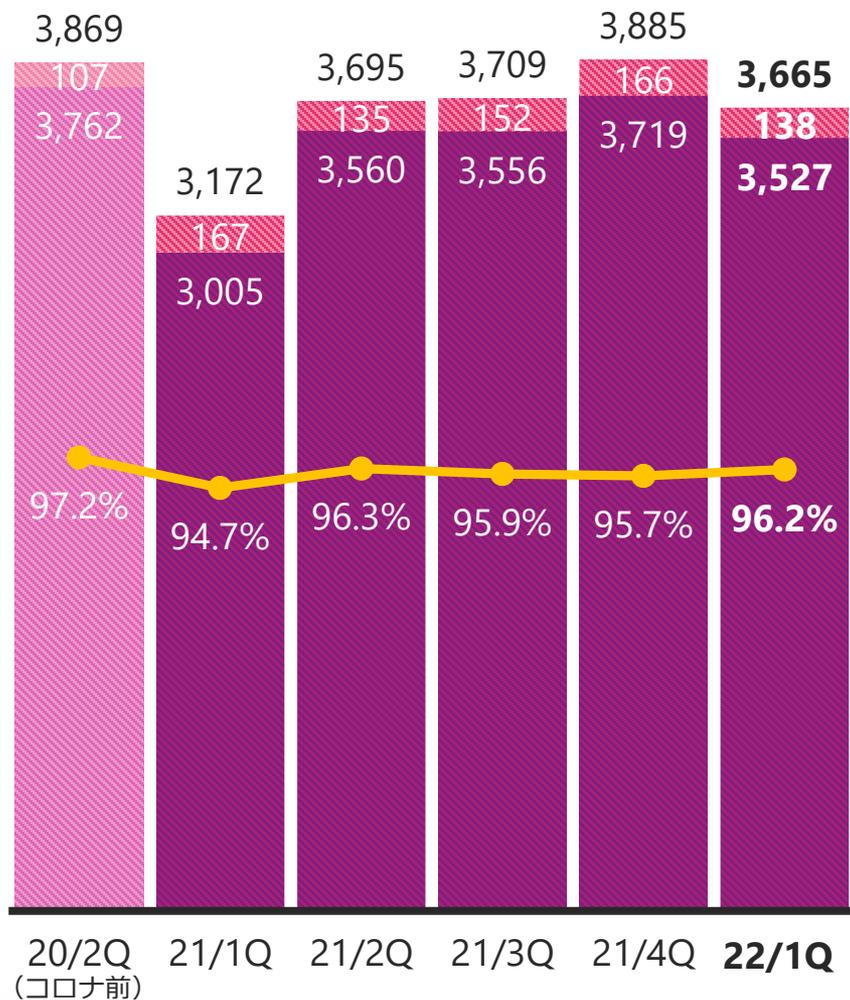
21/08 4Q対比 **100.4%**

コロナ前
20/08 2Q対比 **85.5%**

会員向け物販売上高

(単位：百万円)

■ その他会員向け物販売上
■ プロテイン
● プロテイン比率



22/08 1Q
実績

36.6 億円

21/08 4Q対比 **94.3%**

コロナ前
20/08 2Q対比 **94.7%**

(プロテイン比率 **96.2%**)

2022年8月期1Q トピック

9-11月 『リフレッシュキャンペーン』

「入会金無料」「1か月無料体験し放題」など魅力的な特典のキャンペーンを実施

9・10月 TVCMを皮切りにメディアミックスマーケティングを展開

[10月放映のTVCMイメージ]



会員数早期回復へ～マーケティング強化

- ・ 9-11月、TVCMとWebプロモーションなどのメディアミックスマーケティング展開
- ・ 前期より好調だったヤング層（50-64歳）に加え、65歳以上の入会も復調傾向
- ・ 四半期では過去最高の入会者数

2021年8月末（前期末）

2021年11月末（1Q末）

69.3万会員 ➔ **74.8**万会員

+5.4万会員 純増

『おうちでカーブス』の状況

11月末時点で約 **1.7**万会員が利用中

- 2021年4月～新規会員募集開始
- 店舗とオンラインを両方つかえる「Wプラン」も好評
既存店舗会員からのプラン
切り替えも増加
仕事や介護などで忙しい方にも
運動の習慣化をサポート



海外事業の状況

- ・ 重点地域の欧州（スペイン・イタリア・英国を中心に8か国）では、2021年9月末現在

154店舗が営業中

* 当社グループがFC本部を経営する直轄エリアのみ。

他地域は、マスターライセンスがオランダ、ギリシャ、東欧諸国、ロシア、ウクライナなどでFC本部経営

* 海外は決算期のずれにより2ヶ月遅れでの連結取込み

■ ■ ■ 2Q以降の見通しと戦略

2Qの季節特性について（1Qとの比較）

- ・ 2Qは季節要因により1Q対比で入会数が減少し、会員数は例年純減（1Q末対比3%～5%減）
- ・ 例年12月は会員向けの「食生活の相談」を強化、食生活の課題にあわせプロテインなどを提案、会員向け物販売上は増加

【四半期ごとの実質会員数変化（単位：万人）】

2Qは季節的に会員数純減の傾向



19/1Q末 19/2Q末 19/3Q末 19/4Q末 20/1Q末 20/2Q末 20/3Q末 20/4Q末 21/1Q末 21/2Q末

2022年8月期2Qの取り組み

26

食生活の相談強化月間（12月）

- ・ プロテイン提案、販売増
- ・ 「スーパープロテイン・プレミアム+」
ラインナップ拡充
→ プロテインご愛飲者のうち3割超の
方がご利用

定期購入価格：約5,900円（税別）/1か月 * 既存プロテイン 約4,900円（税別）/1か月



プロテイン+
生きて腸まで届く乳酸菌

サービス強化による顧客満足度向上（1月2月）

- ・ 3Q以降の退会率低減へ

2022年8月期2Qの取り組み

27

『メンズ・カーブス』の状況

・ 2022年8月期2Q 2店舗オープン

2021年12月 岡山県 津山市

2022年 1月 静岡県 浜松市



- ・ 運営・マーケティングノウハウの開発を進め、23年の多店舗展開へ

東北大学加齢医学研究所と新たな研究を開始

研究内容

- ・サーキットトレーニングが「認知的健康」「身体的健康」「社会的健康」「精神的健康」に及ぼす影響を包括的に検証

研究内容のポイント

- ・これまで研究対象としていた「認知的健康」に3つの対象を加えて包括的に検証
- ・従来研究対象だった「女性」に加えて、新たに「男性」も研究対象に

* 発表内容および研究内容についての詳細
カーブスホールディングスHP「<https://pdf.irpocket.com/C7085/gK0G/oUIO/hG4B.pdf>」

これまでの共同研究の成果

2020年8月発表

30分のサーキットトレーニング 1回だけの実施でも認知機能（抑制能力）と活力が即時的に向上することを実証

* カーブスホールディングスHP「<https://pdf.irpocket.com/C7085/djAz/B46j/wxrM.pdf>」

2013年10月発表

4週間のサーキットトレーニングが高齢者の記憶などの広範囲な認知機能を改善

* カーブスジャパンHP「<https://www.curves.co.jp/p20131023.pdf>」

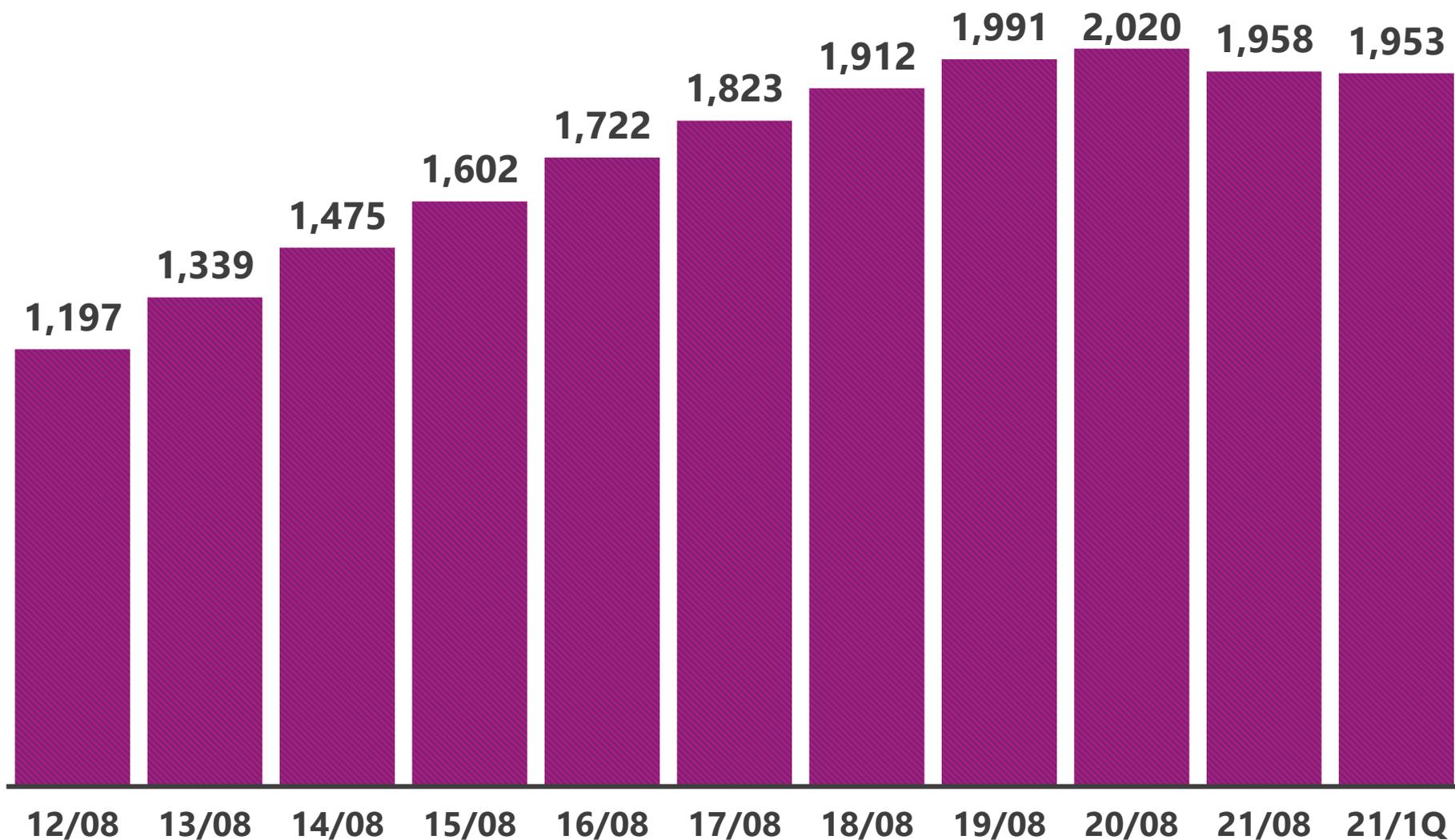


Appendix

■ カーブス事業の推移

店舗数の推移

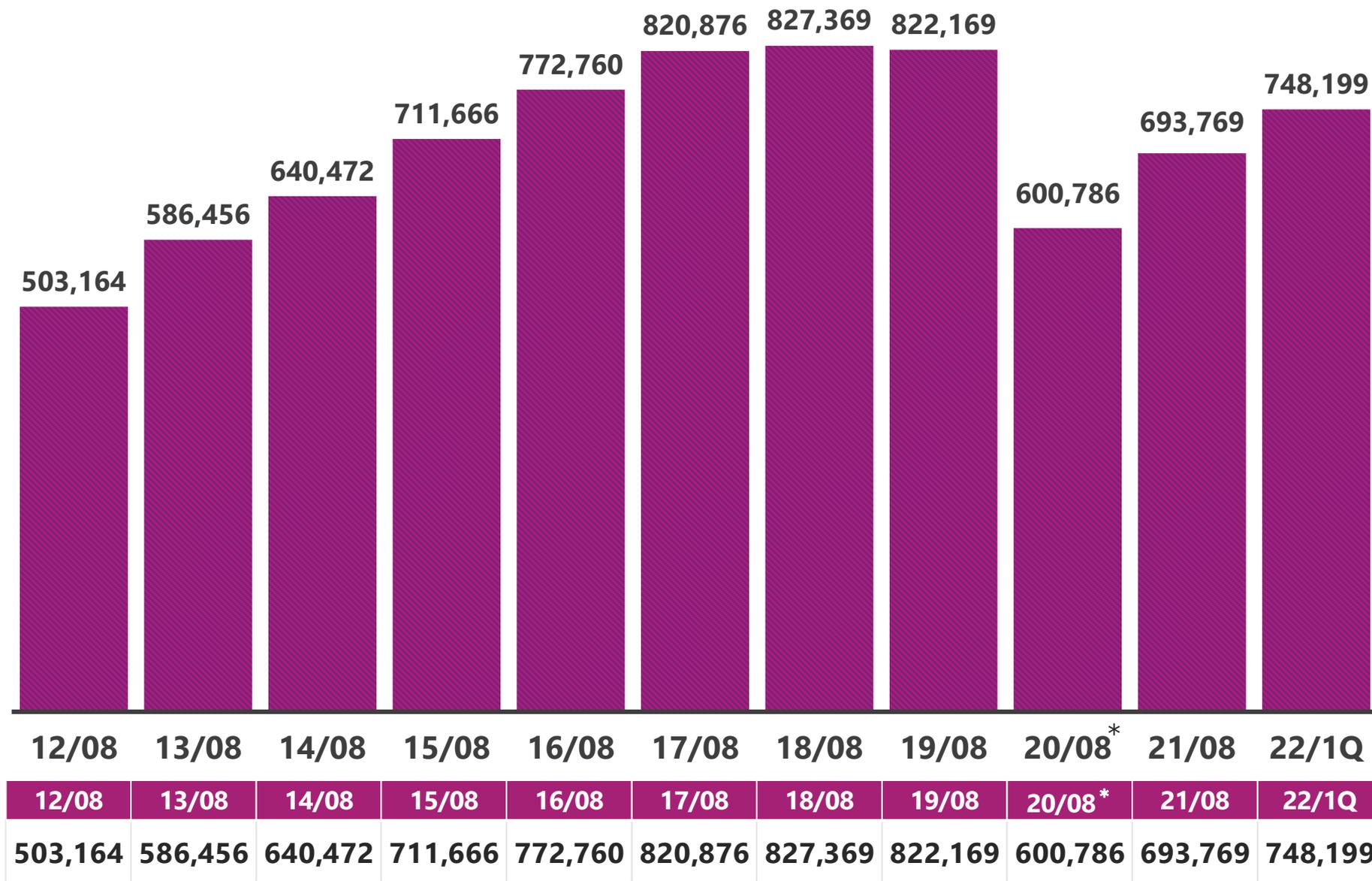
(単位：店舗)



12/08	13/08	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/1Q
1,197	1,339	1,475	1,602	1,722	1,823	1,912	1,991	2,020	1,958	1,953

会員数の推移

(単位：人)

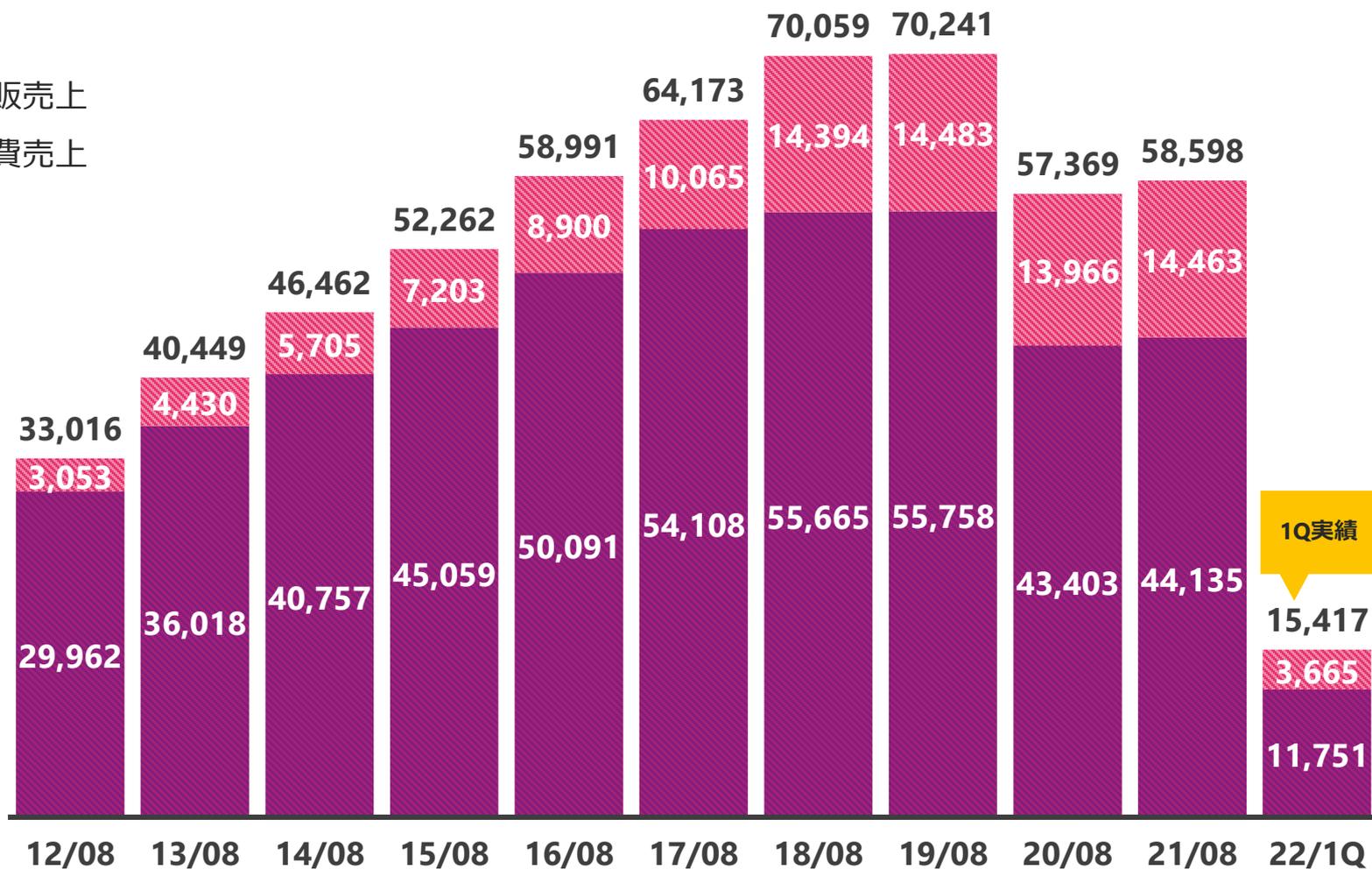


* 20/08期は特別休会会員を除く実質会員数です。

チェーン売上高推移

(単位：百万円)

■ 会員向け物販売上
■ 入会金・会費売上



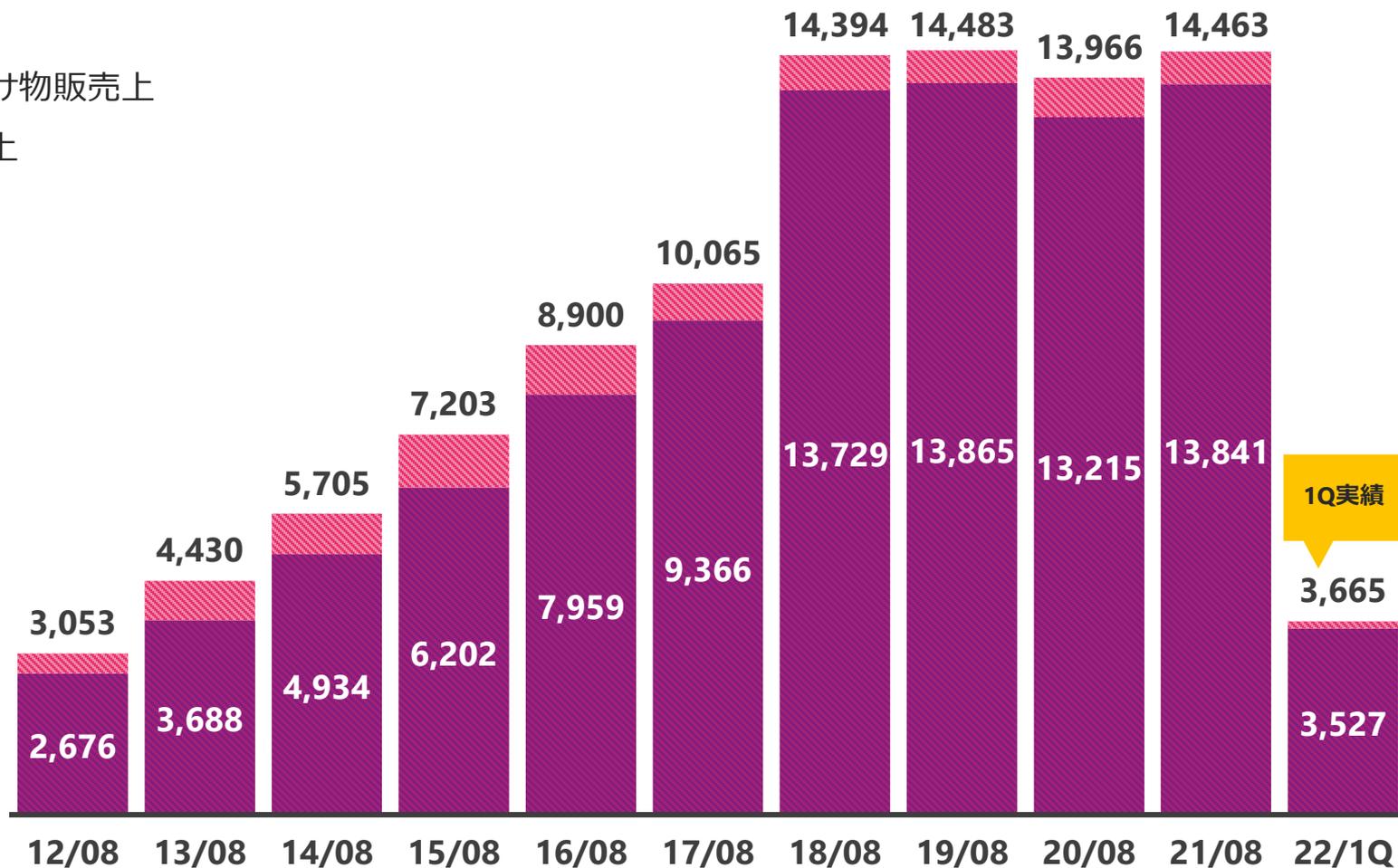
	12/08	13/08	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/1Q
チェーン売上高	33,016	40,449	46,462	52,262	58,991	64,173	70,059	70,241	57,369	58,598	15,417
会員向け物販売上	3,053	4,430	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	3,665
入会金・会費売上	29,962	36,018	40,757	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	11,751

会員向け物販売上高推移

34

(単位：百万円)

- その他会員向け物販売上
- プロテイン売上



	12/08	13/08	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/1Q
会員向け物販売上	3,053	4,430	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	3,665
内) プロテイン売上高	2,676	3,688	4,934	6,202	7,959	9,366	13,729	13,865	13,215	13,841	3,527
プロテイン比率	87.6%	83.3%	86.5%	86.1%	89.4%	93.1%	95.4%	95.7%	94.6%	95.7%	96.2%
プロテイン前年比	194.4%	137.8%	133.8%	125.7%	128.3%	117.7%	146.6%	101.0%	95.3%	104.7%	-

■ カーブスグループの概要

私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。

私達が目指すもの

病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーがあふれる社会をつくる

動画「10年後のカーブス」



「10年後のカーブス」は
こちらからご覧いただけます



<https://youtu.be/XKuPtwwnNIE>

- ・ 経営陣のスキルマトリックスを公開

当社HP「経営陣のご紹介」 <https://www.curvesholdings.co.jp/ir/policy/management.html>

- ・ 取締役会実効性の評価を実施

- ・ 多様性の確保の状況

【従業員の男女比率】

	総数	男性	女性
従業員	532	97 (18%)	435 (82%)
内、管理職	49	20 (41%)	29 (59%)

【中途採用者の登用】

従業員全体の68%、全管理職の80%が中途採用者

※ 2021年8月期末の国内グループ3社（株式会社カーブスホールディングス、株式会社カーブスジャパン、株式会社ハイ・スタンダード）の状況

詳細は当社HP「コーポレートガバナンス」 <https://www.curvesholdings.co.jp/ir/policy/governance.html>

当社グループの強み

顧客への本質的な提供価値

『健康生活の習慣化』

- ・ 店舗での運動だけが本質的価値ではない
- ・ 運動経験がなかった人に運動を始めてもらい、続けてもらう『習慣化』こそが私達の提供価値
- ・ 『習慣化』のための場づくり、コミュニケーション、コミュニティなどが当社グループの本当の強み

この原点に戻り、ビジネスモデルの
在り方を改革中

当社グループの強み

(見えざる) 資産

5つのエンゲージメント (満足度を超えた絆の強さ)

- ①お客様とのエンゲージメント
- ②加盟店とのエンゲージメント
- ③働く人達とのエンゲージメント
- ④社会・地域社会とのエンゲージメント
- ⑤株主とのエンゲージメント

経営技術

FC加盟企業とともに中高年向け
健康体操マーケットを創り出した

【実験思考、集合知、科学する経営】

新たなビジネスモデル、サービスの
開発のスピードアップ

株式会社カーブスホールディングス
(グループ持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

事業概要

- 「女性だけの30分健康体操教室 カーブス」を展開
- 国内店舗数1,953店舗（直営75店舗、FC1,878店舗）
（2021年11月末時点）

基礎データ

- 所在地：東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
- 設立⁽¹⁾：2005年2月
- 売上高⁽²⁾：246億円
- 資本金⁽²⁾：8億円

注：
1.カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立
2.2021年8月期

沿革

- 2005年02月** ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立（世界総本部とマスターライセンス契約）
- 2006年03月** フランチャイズによる全国展開スタート
- 2006年06月** 100店舗を突破
- 2008年10月** コシダカホールディングスの連結子会社となる
- 2011年06月** 1,000店舗を突破
- 2015年06月** 神奈川県認証施設「未病センター」第一号である「未病センターカーブス小田原」を開設
- 2018年03月** Curves International, Inc.（世界総本部）を買収
- 2018年11月** メンズ・カーブス（茅野店）を開設
- 2019年07月** CFW International Management B.V.（現・Curves Europe B.V. 欧州FC本部）を買収
- 2019年10月** 2,000店舗を突破
- 2020年03月** 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場第1部に株式を上場
- 2021年09月** 東京証券取引所 新市場区分にて「プライム市場」選択を取締役会で決議

お問い合わせ

▶ IRについてのお問い合わせ

カーブスホールディングス

TEL : 03-6453-8752

e-Mail : curves-ir@curves.co.jp

URL : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

証券コード : 7085

本資料は、2022年8月期第1四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2022年1月7日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。